ウ 植物の生育状況調査

【調査内容】

屋上緑化に適した植物を把握するため、一般的に使用されている植物(芝生・セダム等の地被類、ツツジ等の低木類)を植栽し、その生育状況を調査しました。 また、芝生の無かん水での生育状況も調査しました。

【調査結果】

植え付け当初に一部植物の枯損が発生しましたが、大半の植物は3ヵ年を通じ良好に生育し、今回使用した植物は屋上においても十分生育可能であることが確認されました。また、芝生の無かん水区画でも1、2年目は良好な生育状況でしたが、3年目の夏場の渇水期(約1ヶ月)に一部枯損が発生したことから、夏場の乾燥が続く時期はかん水が必要であることが確認されました。

各区画状況写真(平成16年5月10日撮影)

A 区画 B 区画 C 区画



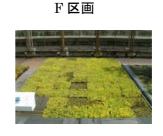
D 区画







E 区画





G **区**画

